



令和6年度事業計画（案）、収支予算（案）を承認

通常議員総会を3月29日午前11時より福井商工会議所ビルにて開催し、議員79名（委任状を含む）が出席した。

始めに八木会頭から開会挨拶が行われた。まず、能登半島地震で被害を受けた石川県・富山県の商工会議所に対する義援金の呼びかけに、議員企業から多くの支援を受けたことに深い謝意を示した。3月7日には義援金の贈呈に現地を訪問。訪問を通して、「甚大な被害を受けた地域の復旧は簡単にはいかず、福井県経済界としては北陸経済を自分たちが支えるという意識を持ち、持続的な復興支援に取り組んでいきたい」と決意を改めた。

3月16日に開業した北陸新幹線については、「開業当日の福井駅周辺施設の人出の多さを踏まえて、老若男女が集う駅前の賑わいの重要性を実感するとともに、大きく変わりつつある街中を皆さんとも実感していきたい」と呼びかけた。また、「開業に至るまでの先人の想いと地道な努力に深く感謝するとともに、いかに持続的な効果を作り、次世代にどのように繋げていくかが責務と感じた」と振り返った。そのため、「まちに賑わいをもたらす仕掛けの一つがアリーナである」とし、構想推進への理解と助力を求めた。



開会の挨拶を行う八木会頭

続いて議題に入り、令和6年度事業計画案、収支予算案について、それぞれ事務局より説明が行われた。令和6年度の活動方針である「五感全開！ふくい2024」に基づき、新幹線開業効果を最大限発揮させ、持続的な賑わいづくりに向けた取り組みなどを盛り込んだ事業・予算案が示され、いずれも全会一致で可決された。

総会後には、福井県の観光資源を発掘・育成する体験型観光プログラム「ふくのね」の、独創的なプログラムを表彰する、ふくのねアワード表彰式を開催。各部門賞と大賞が発表され、大賞に選ばれた（一社）Compathの大嶋朋裕理事に八木会頭から表彰状が

贈られた。（表彰者は左記の通り）

○【食】部門賞

足羽山 あした ATARASHIYA

『名物』とうふ田楽』『こんにやくおでん』づくり体験』

○【工芸】部門賞

草木染工房 風雅

『草木染でオリジナルハンカチ・バندان・スカーフづくり』

○【大賞】／【自然歴史】部門賞

（一社）Compath

『ドラマチックアースツアー in 東尋坊』



八木会頭より表彰を受ける（一社）Compathの大嶋理事

【議員異動】（敬称略）（4月1日付）

（株）熊谷組北陸支店

（旧）岸 研司（専務執行役員支店長）

（新）木下 剛（執行役員支店長）